

Tokeisou

とけい草

Vol.85

2017.6.1.

地域医療支援病院
病院機能評価認定病院

特集

糖尿病・内分泌内科が新設されました!

厚生労働省の平成27年
(2015年)「国民健康・栄養調査」によると、20歳以上の日本人で、糖尿病有病者(糖尿病が強く疑われる人の割合は、男性で19.5%、女性で9.2%です。平成18年以降ほぼ横ばいの状態であるものの50歳を超えると増えはじめ、70歳以上では男性の4人に1人(27%)、女性の6人に1人(17.2%)が糖尿病と報告されています。

糖尿病調整が不十分な糖尿病では網膜症や腎症、足壊疽などを併発し易く、心筋梗塞や脳梗塞の発症率が約3倍になると言われています。糖尿病の大半は、生活習慣や遺伝素因が関与しています。

糖尿病のβ細胞が破壊されてインスリンが枯渇し、ケトアシドーシスや意識障害をきたし命の危険に晒される1型糖尿病も内因性疾患はホルモンを産生する内分泌腺の機能異常が原因で発症する病気です。内分泌には甲状腺、副甲

状腺、副腎、下垂体、性腺などがありますが、疾患名としてはバセドウ病、橋本病、クッシング症候群、アルドステロン症、先端巨大症、骨粗鬆症などが比較的よく知られています。内分泌疾患は、高血圧症や糖尿病などの疾患の基礎に潜んでいることが稀ではありません。

まだ産声を上げたばかりの新設の診療科ですが、近隣の医療機関の先生方と密な連携を取りながら、住民の皆さまの健康維持に少しでもお役に立ちたいと考えていますので、末永く温かい目で見守りながら、ご協力ご支援のほどよろしくお願ひいたします。

参事・糖尿病・内分泌内科主任部長
千原 和夫



社会医療法人 愛仁会

明石医療センター

〒674-0063 明石市大久保町八木743-33
TEL 078-936-1101 (代) <http://www.amc1.jp/>

病院のモットー

「患者さまに信頼される医療」

病院の理念

私たちは、患者さまを中心に、その期待に応える医療を行います。
私たちは、地域との連携を密にして、社会に貢献します。
私たちは、常に自己研鑽に励み、医療の質を高めます。